



報道関係各位

GE ヘルスケア・ジャパン
骨粗しょう症診療にフォーカスした
コンパクト&スリム X 線骨密度測定装置「Chorale」を新発売
～低被ばく、シンプルな操作、スマートなワークフローを実現し
限られた設置面積への対応を可能にするスリムデザイン～

医療課題の解決に取り組むヘルスケアカンパニー、GE ヘルスケア・ジャパン株式会社(本社:東京都日野市、代表取締役社長兼 CEO:川上潤)は、狭小スペース向けに開発された X 線骨密度測定装置「Chorale(コーラル)」を5月12日(木)より販売開始します。

日本は超高齢社会に突入しており、急速な高齢化に伴う国内の骨粗しょう症の患者数も増加しています。骨粗しょう症は骨がスカスカになり骨折しやすくなる病気で、最初は自覚症状もないため骨密度測定を含む診療時には、一人ひとりの骨折危険因子や病態を的確に評価していくことが重要です。骨粗しょう症患者数は1,300万人^{*1}と推測されていますが、正式な骨粗しょう症診療を受けているのはその中の20%^{*2}ほどにとどまると言われています。これは、本格的な検査が可能な X 線骨密度測定装置(DXA^{*3})の使用が主に基幹病院や骨粗鬆症専門クリニックに限られていることが要因の一つと考えられます。また、実際に診療を行う現場においては、X 線骨密度測定装置のデータの精度、スキャン測定から測定データのレポートまでのワークフローの効率化のほか、装置の操作性の簡便化や低被ばく化、限られた設置面積における設置性の改善などが求められています。

この度発売する「Chorale」は、当社の DXA ラインアップに新たに加わる、現場のニーズに応えた新製品です。従来の装置は、サイズがやや大きく一般撮影室内での設置や併用が困難な場合があります。「Chorale」は狭小スペースへの設置を可能にするため、それまでのコンパクトタイプの DXA 装置(PRODIGY-C)に比べ奥行を30cmほど短くしたことで、設置・運用可能な条件を大きく緩和しました。これにより、これまで設置されていなかった整形外科クリニックや内科系クリニックにおける使用が増えることで、広範に骨粗しょう症患者のケアが可能になると期待されます。また、「骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン 2015 年版」に謳われている骨粗しょう症の診断のスタンダードともいえる腰椎、大腿骨の骨密度測定においては、当社上位機種と同等の精度を維持、さらに、ポジション変更することなく腰椎・大腿骨の一連での検査を可能にする「OneScan」機能も搭載することで、ワークフローの向上にも寄与します。

*1: 骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン 2015 年版 http://www.josteo.com/ja/guideline/doc/15_1.pdf

*2: 骨粗しょう症ホームページ http://www.iihone.jp/column/column20150619/column_098.html

*3: DXA 法: Dual Energy X-Ray Absorptiometry 法。骨粗しょう症の診断、治療において、骨量、骨密度を測定するために使用される方法。



Chorale



Chorale を設置した診療所のイメージ

■「Chorale」製品特長

シンプルで快適な検査と解析、高い生産性でスマートなワークフローを実現

- X線骨密度測定は、一般的測定では「腰椎位置決め⇒腰椎測定⇒大腿骨位置決め⇒大腿骨測定⇒腰椎解析⇒大腿骨解析」の6ステップを踏みますが、当社の「OneScan」機能により、「腰椎・大腿骨の一括ポジショニング⇒腰椎・大腿骨の一括測定⇒自動一括解析」という3ステップでの一連の検査が可能となりました。この結果、検査時間短縮による検査効率の向上、検査枠の増加等が期待できます。



低被ばくと短い検査時間、だから患者さんにやさしい

- 標準モードにおける腰椎・大腿骨近位部の測定時の入射線量は $21\mu\text{Gy}$ です。これは通常の胸部一般レントゲンの約 1/10 程度に相当します。
※胸部一般レントゲンの被ばく量は当社一般撮影装置をもとに試算しています。
- 腰椎正面および大腿骨の測定時間は標準モードでそれぞれ約 1 分程度です。検査時間短縮を可能にする「OneScan」機能により、患者さんの負担も軽減されます。

■製品概要

製品名 : Chorale
薬事認証名称 : X線骨密度測定装置 Chorale
発売日 : 2016年5月12日(木)
医療機器認証番号: 228ABBZX00009000号

GEヘルスケア・ジャパンについて

GEヘルスケア・ジャパン株式会社は、世界が直面する困難な課題解決に取り組むGEヘルスケアの中核拠点の1つとして、1982年に設立されました。国内に開発、製造から販売、サービス部門までを持ち、日本のお客様のニーズにお応えする、先端的な医療技術ならびに医療・研究機関向けの各種サービスをお届けしています。CTやMRI、超音波診断装置などの医療用画像診断から、体内診断薬、細胞解析装置などのライフサイエンス(生命科学)まで幅広い分野にわたる専門性を駆使しながら、GEの世界戦略「ヘルシーマジネーション」で掲げる「医療コストの削減」「医療アクセスの拡大」「医療の質の向上」の実現を目指します。2016年4月1日現在の社員数は約2,000名、国内に本社および54カ所の事業拠点。

ホームページアドレスは www.gehealthcare.co.jp (ライフサイエンス統括本部: www.gelifesciences.co.jp)。

<お問い合わせ先>
GEヘルスケア・ジャパン(株) コミュニケーション本部 ブランチャード/松井
Tel: 0120-202-021